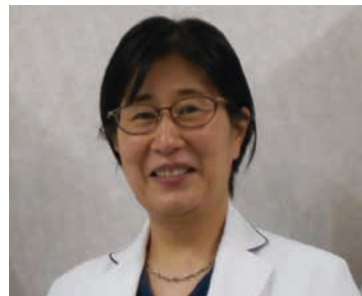


下肢静脈瘤

足がだるかったり、むくんだりしていませんか

もしかしたら下肢静脈瘤かもしれません

心臓血管外科 診療部長 **みやざき たかこ**
宮崎 隆子



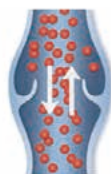
下肢静脈瘤…足の血管(静脈)がコブ(瘤)のようにふくらんでしまう病気です。

下肢静脈は血液を心臓まで戻さなければなりません。そのため、静脈弁が血液の逆流を防止しています。この静脈弁が壊れてしまうと、静脈に血液が溜まってしまい、静脈瘤となります。10人に1人は下肢静脈瘤と言われており、身近な病気です。

静脈瘤は見た目の問題だけでなく、放置すると静脈内の血液のうっ滞から色素沈着や湿疹、潰瘍(皮膚が剥がれてえぐれた状態)となる事があります。



正常な静脈弁



壊れた静脈弁



下肢静脈瘤



潰瘍

診断…エコー検査で診断可能です。ただし、下肢のむくみは心疾患や骨盤内疾患が原因のこともあるため、下肢静脈瘤以外の原因も探る必要がある事もあります。

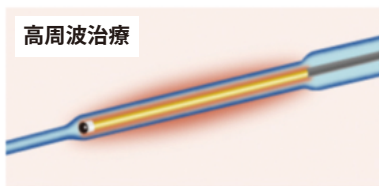
治療…様々な方法があります。

侵襲

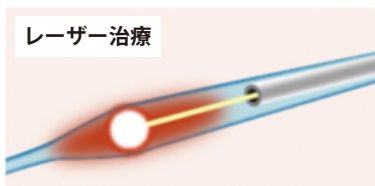
大

血管内焼灼治療:血管を内側からレーザーや高周波で焼いてふさぐ治療

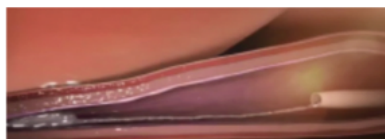
高周波治療



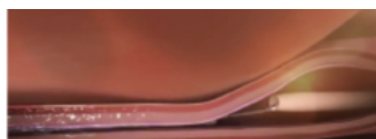
レーザー治療



血管内接着剤治療:医療用接着剤で血管をふさぐ治療



Step1 血管内に医療用接着剤を注入する



Step2 血管を圧迫して閉塞する

保存的治療:手術以外の治療(生活習慣改善や弾性ストッキングなど)

患者さんのご希望に沿って、様々な治療法に対応可能です。美容面や負担が少ない治療も考慮しています。
当院の心臓血管外科では**下肢静脈瘤**を専門領域とした医師が診療しています。

小

緩和ケア病棟の想い

今年緩和ケア病棟は25周年を迎えることができました。色々なことに向き合ってきた患者さんとお家族にとって、少しでもほっとできる場所でありたいと思っています。

緩和ケア科診療部長 津田真



患者さんに「家よりゆっくりできる」とお言葉をいただきました。ゆったりとした時間を過ごしていただけるそんな病棟を目指しています。

病棟師長 山極久美子

ご家族のケアも大切にしている病棟です。患者さんの入院中だけでなく退院後にご家族へお手紙を送るなど、グリーフケアにも取り組んでいます。

公認心理師 堀居侑子

緩和ケア外来では、緩和ケア病棟への入院相談に来られる患者さん・ご家族の緊張や不安が和らぎ、少しでもあたたかな気持ちになれるように支援しています。

がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師
杉江礼子



患者さん、ご家族にとっての最善を話し合うために、積極的に多職種でカンファレンスをおこなっています。在宅療養中お世話になっていた訪問看護師さんとともにカンファレンスをすることもあります。

夏祭りのひととき♪

患者さん、ご家族にも楽しんでいただきました。



ヨーヨーすくいました

Instagram



OTSUCITYHOSPITAL_OFFICIAL

HP



<https://och.or.jp/>

発行元

地方独立行政法人 市立大津市民病院
地域医療連携支援センター 地域医療連携室
Tel. 077-526-8192 (直通) Fax. 077-522-0192

業務時間

月～金曜日：午前8時30分～午後7時30分
土曜日：午前8時30分～午後12時30分